

	63 期湘南国際村グローバルビレッジ研修報告書
1 日 時	平成 28 年 9 月 23 日(金)、24 日(土)
2 場 所	IPC 生産性国際交流センター 神奈川県三浦郡葉山町湘南国際村
3 参加者	1 年生 192 名と留学生 1 名
4 講師等	公益社団法人青年海外協力協会職員 青年海外協力隊経験者 外国人講師（横浜市国際理解教育講師等）
5 内容	<p>事前学習</p> <p>○異文化理解についての図書を 2 冊読む。</p> <p>○講演「青年海外協力隊員の活動について」 講師 青年海外協力協会国内事業部グローバル人材育成課 職員</p> <p>8 月 2 日（第 1 日目）</p> <p>○入所オリエンテーション 各研修室 5 グループ（5 人 1 グループ）ずつに分かれて研修開始。</p> <p>○異文化体験 WS 「Bafa Bafa」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 8 研修室を、架空の A 国（明るい国民性の国）と B 国（静かでおとなしい国民性の国）に分ける。 ② 自国の特徴を理解してそのように振る舞う。 ③ 各班から 1 名代表者が逆の雰囲気のある国を訪問、違いを体験し、異文化の中で生活する困難を体験する。 ④ ③を何度か繰り返し、全員が体験する。 ⑤ 振り返りを各班で発表する。 <p>○外国人と異文化理解（ワークショップ・講義） 各研修室に日本人講師と外国人講師（様々な国出身）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 外国人が日本で発見したこと、驚いたこと、自国紹介の講義。質疑応答。 ② 自分の国を外国の人がどのように見ているか、異文化の中で暮らすことがどのようなことなのかを考える演習。質疑応答。 <p>○活動の振り返り</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 全員集合し、振り返り。講師からの助言。 ② 質疑応答。 <p>○世界を知るワークショップ「理想の町づくり」 価値観の違いを体験するワークショップ テーマは「豊さとは何か」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 理想の町づくりを各班で行う。発表。 ② 各班が作った町をつなげて見てみると、自分の国のことだけを考えているだけではいけないということに気づき、地球規模でのものごとの見方、考え方を学んだ。 <p>★「豊かさ」に関して測る物差しは、様々あることを学んだ。</p>



○課題解決手法（紹介&実践）、進行中のプロジェクトについて相談

「横浜南宣言（宿題）」

班ごとにKJ法を使って普段の生活の中での悩みを解決し、これからのプロジェクトにKJ法を活用できるようにする。

- ① 班ごとにKJ法で悩みを解決。発表。
- ② これからの活動にどのように活用できるか相談。



9月24日(土)

○異文化理解ケーススタディ

- ① 前日の振り返り
- ② この研修を通じて学んだことをポスターに記録する。



○異文化理解ケーススタディ完成

- ① 講師の助言を得ながらポスターを制作
- ② 一人ずつ、今後自分がどのようなことを心にとめて生活していくのかを発表。

○異文化理解ケーススタディ発表

- ① ポスター発表
- ② 講師からの振り返り



○修了式

- ① 閉会のことば（JOCA 職員）
- ② TRY&ACT 係お礼の言葉と閉会宣言